						*	審	查		承	章	忍	交	付		
						処理						リットル				
						事										
	,′ -{ 受付印 } 			ħ.	以本本	項	D) = E	T. 7							<u> </u>	
					税軽油の務所 ス											
所						在		地								
	年	月	日	業				種								
				*				7里								
			免	税軽油	使用者証の			第			号	÷				
							名 (名称)									
				(の申請し	こ応名	等する	5係								
						名並びに					(電話	= 1.				
電話番号(電											(电前	1)
			免	税	証	交	1	付	申	請	1	書				
機	械、車両	又は	No.				N	0.				No.				
	備名(番		No.				N					No.				
1vo. 1vo.														П		>
所要数量合計							所要数量計算期間						年 年	月		から
→ 付出ていませる D マジミカル 免税記						<u>.</u>							+	月	<u> </u>	まで
布室する販売業有名及び所任地 種						類	枚	数	数		量	*	処	理	事	項
					リット	ル券		枚			リットル					
						前	同力	を付:	を受	けっ	た免	税訂	F			
	前回交付を受けた				免税 証	の う			ちっ	使	用	量		(ア)	- (-	亻)
参	計算期間数			(ア)					間数		量	(イ)				
	年 月 日から			リットル		年 月			日から			リット	jV .			リットル
	年月日まで						年 月 日記			1まで						
	前回交付を受けた免税証に記載された販売業者以外の販売業者											**************************************	<u></u> 文			<u> </u>
±≠.	から免税軽油の引取りを行った場合の販売業者の氏名又は名称										名称		^			リットル
考																// I'/*
	1															

記載上の注意

- 1 この申請書は継続して**免税証**の交付を受けようとする場合において、交付を受けようとする 県税事務所長に**免税軽油使用者証**を添付して1通提出してください。
- 2 「※処理事項」欄は、申請者において記載する必要はありません。
- 3 「機械、車両又は設備名(番号)」欄には、免税軽油使用者証に記載された機械、車両又は設備名の番号のみを記載してください。

なお、共同申請の場合には共同申請明細書に記載してください。

- 4 所要数量の計算の基礎については、最近の実績、生産量、稼働日数、稼働時間等を詳細に記載した計算書(共同申請明細書を提出する場合は各個人ごとの計算書)を必ず添付してください。
- 5 免税証の種類

1 リットル券、10 リットル券、18 リットル券、20 リットル券、50 リットル券、100 リットル券、200 リットル券、1,000 リットル券、10,000 リットル券、複写 2 連式の免税証